

骨髓採取を受けられる患者さんへ





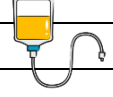








患者ID:

氏名:

主治医:

担当医:

受持看護師:

	入院日・手術前日	(手術前)	手術当日	(帰室後)	手術後1日目	手術後2日目・退院日
目標	骨髓採取について理解できる	安心して骨髓採取が受けられる		麻酔から回復できて、痛みがなく過ごせる	痛みがなく過ごせる	痛みがなく過ごせて、貧血がない
内服	持参された内服薬は一旦看護師がお預かりします 内容によって内服を止めていただく場合があります					
検査	採血 			帰室直後、3時間後、6時間後、就寝前に、 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度などを計測します 手術後3時間は、心電図モニターを装着します 	採血  6時、19時に体温・脈拍・血圧・ 酸素飽和度などを計測します	6時に体温・脈拍・血圧・酸素飽和度 などを計測します
点滴		点滴をします 		点滴は夕方まで継続します		
処置				病室に帰室してから3時間は酸素投与を行います 夕食が食べられたら終了です 	医師が診察し、消毒と絆創膏の張り替えをします  	
安静度	活動の制限ありません 	車椅子又は歩いて医師と共に手術室へ行きます		ベッドで病棟まで戻ります  病棟に帰ってきてから3時間は、ベッド上安静です 安静解除になれば尿道カテーテルを外せます 安静解除後は病棟内で過ごしてください 骨髓採取した部位の痛みがある場合は、我慢せず 看護師や医師にお知らせください	骨髓採取した部位の痛みがある場合は、痛み止めに対応します 採取後は、体に負担のかかるような作業は行わないようにしましょう (移植コーディネーターの方と相談します) 退院後は創部を清潔にしましょう 痛みがなければ活動の制限はありません	
食事		朝から絶食です (水、茶、スポーツドリンクのみ少量飲水できます) 		帰室1時間後に飲水テストを行い、問題なければ 夕食より食事を食べていただけます 		
清潔	シャワー浴ができます 	骨髓採取までにシャワー浴ができます		入浴やシャワーは不可です	シャワー浴ができます	シャワー浴ができます
排泄		手術室に行く前にトイレを済ませてください 手術室で尿道カテーテルを挿入します		尿道カテーテル外した後は、トイレ使用可能です		
説明	患者さん確認のため、リストバンドをつけます パンフレットに沿って入院生活や病棟の案内、必要 物品の説明をします 手術部看護師から手術前後の経過について お話しします 麻酔医から麻酔説明、担当医から手術方法につい て説明があり、各同意書を書いていただきます 手術の必要物品を準備します (T字帯、弾性ストッキング)  骨髓穿刺部位にマーキングを行います	手術に行く前は身につけている貴金属を外してお いてください  お化粧品やマニキュアも除去してください 病棟を出る前に、病衣に着替え、弾性ストッキング を着用します		疼痛や出血、気分不良などがあればすぐに知らせ てください ベッド上安静の間は、弾性ストッキングを装着した まま休んでいただけます 手術終了後、医師よりご家族に手術の結果につい て説明があります		医師の診察を受け退院が決定します 退院後の生活について説明をします 次回外来受診日の説明をします 